

## 平成27年度事業報告

### はじめに

障害者福祉を取り巻く環境は、ここ10年をみても大きく様変わりしてきている。福祉サービスは、契約を基にした障害者総合支援法が細部を見直し定着しつつある。

社会福祉法人に対する国の考え方が変わり、厚生労働省では各団体の代表者、学識経験者等による「社会福祉法人あり方検討委員会」で、組織運営、内部留保等社会福祉法人そのものを根幹から変えようとする議論が進んでいて、第一段として平成29年度より、組織運営が大きく変わる方針が示されている。平成28年度は、その準備年にあたる。障害者の人権に関する取り組みも法制度で、障害者虐待防止法や平成28年度4月より障害者差別解消法が施行され、制度的には整えつつあるが、これで障害者の人権問題は全て解決とはならず、局地的には偏見や差別があり、とりわけ精神障害者の生活のしづらさは、続いている。

社会福祉法人心愛志太は、障害者の地域生活と自立への支援として日中活動の場は就労継続支援B型2か所（藤枝第一心愛は就労移行支援との多機能型事業所）、地域活動支援事業所1か所、居住の場として定員4名のグループホームを運営している。

### 1. 法人

人権擁護に根ざした利用者本位の考えに立ち、利用者が地域社会で豊かな自立生活が営めるよう法人理念に基づいた運営を4事業所は行った。

第三の事業所として、平成24年より法人全体で、あるいは、新規事業検討会を立ちあげて検討会を行ってきたが、遅々として進まず、平成27年度は、新たなプロジェクト検討会を設置し、具体化に向け取り組みを行う。

新規事業予定地が調整区域内につき都市計画法の制度上の課題、国、県、市からの施設整備に対する補助金支給が先行き不透明など超えなければならない課題が多く、法人独自では解決できる資力がなく平成23年12月13日開催の理事会・評議員会にて前理事長村田みつ様より権利がある青葉町100坪の土地受領は、平成28年3月23日開催の理事会・評議員会にて返還することになった。

法人の中長期計画に則り、藤枝市第4期障害福祉計画で平成29年度4月開所を目指し、青葉町にある旧助産院の中古物件を購入して、就労継続支援B型・生活介護支援事業所が、運営できるか否や運営会議で検討を重ね、物件の適正価格、建物が福祉サービス事業として相応しいか、利用者の利用把握、利用者が行う仕事の不透明、地域住民の理解が得られるかなどの議論を重ねてきた。現時点で課題が全てクリアできておらず、平成28年度に引き続き検討が行われる。

① 理事会の開催

- 第1回理事会 平成27年 4月 1日 理事4名 監事2名  
理事長選任の件  
理事長職務代理者の件  
顧問設置及び選任の件
- 第2回理事会 平成27年 4月 9日 理事5名 監事2名  
運営会議（理事協議会）の件  
報告事項（会計処理）の件
- 第3回理事会 平成27年 5月28日 理事5名 監事2名  
平成26年度事業報告の件  
平成26年度決算報告の件  
平成26年度監事監査報告の件  
苦情解決取扱規程の件  
報告事項 ①理事長専決事項の件
- 第4回理事会 平成27年7月 9日 理事4名 監事2名  
平成27年度資金収支計算書第一次補正予算の件  
報告事項 ①地域活動支援センターきずな  
②理事長専決事項
- 第5回理事会 平成27年12月14日 理事6名 監事2名  
平成27年度中間監事報告  
青葉町の土地利用の件  
平成27年度中間事業報告及び資金収支予算計算書第一次、第二次補正予算案の件  
グループホームおかべの件  
パートタイマー就業規則変更の件
- 第6回理事会 平成28年 1月 7日 理事5名 監事2名  
青葉町土地利用の件  
報告事項 ①理事長専決事項
- 第7回理事会 平成28年 3月23日 理事5名 監事2名  
新規事業の件  
諸規程の件（心愛志太資金運用規程、積立金設置規程、給与規程、再雇用制度）  
平成27年度資金収支予算計算書第二次、第三次補正予算案の件  
平成28年度事業計画及び予算案の件

## ②評議員会の開催

- 第1回評議員会 平成27年 5月28日 評議員11名  
平成26年度事業報告(案)及び決算報告(案)の件  
平成26年度監事監査報告の件  
苦情解決取扱規程の件  
報告事項 ①理事長専決事項の件
- 第2回評議員会 平成27年 7月 9日 評議員11名  
平成27年度資金収支計算書第一次補正予算の件  
報告事項 ①地域活動支援センターきずな  
②理事長専決事項
- 第3回評議員会 平成27年12月14日 評議員12名  
平成27年度中間監事報告  
青葉町の土地利用の件の件  
平成27年度中間事業報告及び資金収支予算計算書第一次、第二次補正  
予算案の件  
グループホームおかべの件  
パートタイマー就業規則変更の件
- 第4回評議員会 平成28年 1月 7日 評議員10名  
青葉町土地利用の件  
報告事項 ①理事長専決事項
- 第5回評議員会 平成28年 3月23日  
新規事業の件  
諸規程の件(心愛志太資金運用規程、積立金設置規程、給与規程、再  
雇用制度)  
平成27年度資金収支予算計算書第二次、第三次補正予算案の件  
平成28年度事業計画及び予算案の件
- 第1回監事監査 平成27年 5月15日 監事2名 理事長 松下理事 各管理者  
平成26年度業務監査  
平成26年度会計監査
- 第2回監事監査 平成27年11月20日 監事2名 理事長 松下理事 各管理者  
平成27年度中間業務監査  
平成27年度中間会計監査

④運営会議

- 第1回運営会議 平成27年 4月 9日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
処遇改善手当の件  
理事会・評議員会開催に向けて
- 第2回運営会議 平成27年 5月20日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
苦情解決取扱規程の件（第三委員へ報酬支払）  
理事会・評議員会開催に向けて（決算）
- 第3回運営会議 平成27年 7月 2日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
きずな事業追加の件  
新会計基準の状況  
新規事業の件
- 第4回運営会議 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 星崎  
新規事業検討
- 第5回運営会議 平成27年11月27日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
心愛志太資金運用規程の件  
パートタイマー就業規則の件  
グループホームおかべの件
- 第6回運営会議 平成27年12月24日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
資金運用規程の件  
積立金設置規程の件  
藤枝市障害福祉サービス施設等の開設に対する意向確認の件
- 第7回運営会議 平成28年 1月29日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
中古売却物件の見学  
新規事業について
- 第8回運営会議 平成28年 2月26日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎  
新規事業の件  
資金運用規程の件

積立金設置規程の件

第9回運営会議 平成28年 3月18日 理事長 松下理事 青地理事 小野理事  
四ノ宮監事 高橋監事 村田顧問 大石 柴山 星崎

新規事業の件

諸規程の件（資金運用規程、積立金設置規程、給与規程、再雇用制度）

平成27年度補正予算の件

平成28年度事業計画（案）及び予算（案）の件

#### ⑤ 苦情解決委員会

平成28年 3月29日（火）藤枝第一心愛にて会議を開催

第三者委委員 松岡、向島 戸塚理事長 各事業所責任者、担当者

藤枝第一心愛 書面による苦情はなし 口頭で他利用者の言動の不満（2件）

利用者支援に対する職員への不満（利用者の要望に応じて肩をもんで  
いる。）作業指示に対して事前説明不足

藤枝第二心愛 他利用者に対する不満（3件）ヒヤリハット通所途中の自転車事故（2  
件）

グループホームおかべ 現在住んでいる県営団地の電力不足にて生活の制約があり、  
生活がしづらい。

地域活動支援センターきずな 利用人数が多くなり活動場所が狭い。障害特性の違う  
利用者支援で、他障害者との関係が難しい。

⑥ 新規事業検討委員会 戸塚理事長 松下理事 青地理事 村田顧問 星崎事務局長  
評議員会・理事会にて青葉町土地利用を含めて停滞している新規事業  
について、具体化、加速的に進めるために5人による検討会が設置さ  
れ、7月16日より検討会を3回、市役所訪問を実施する。

事業予定地が、調整区域内にあり平成19年都市計画法改正前であ  
れば、建設可能であったが、改正により調整区域内に開発するには、  
法人独自で幅員6メートル道路の確保や福祉施設に対する公的補助金  
の先細り不透明があり、法人の資力的には新たな建物建設は難しい等  
の意見があり、平成27年10月以降は、再び新規事業については、  
運営会議で検討される。

#### 研修

監事監査研修会 県、県社協主催 平成27年4月15日（火）

グランシップ 監事 四ノ宮、高橋

戸塚理事長

4月17日（木）職員 大石 星崎

## ⑦課題（目標）に対する取り組み状況

- ・ 社会や地域の様々な福祉需要に迅速にかつきめ細かく応えていくこと  
相談支援事業所及び精神科医療機関と連携して、福祉サービスを受入れ提供した。
- ・ 地域のセーフティネットの担い手となる社会福祉としての使命  
利用者が感じる生活のしづらさ、問題解決のため法人として対処し、特に地域活動支援センターは、少ない補助金運営のなか利用者にとって、存在意識がおける場所の提供をして福祉増進に寄与した。
- ・ 法令順守の徹底、説明責任の完遂、組織統合の確立、経営責任の明確化の深化  
理事長が中心となり、実行し単年度で完了することなく次年度以降も継承していく。
- ・ 継続的な事業を行うための財源の確保（収入と経常経費の関係）  
障害者総合支援法における収入算出基準の最大限の収入を確保し、また、藤枝市から地域活動支援センターきずなの補助金を年額850万円から1,000万円と150万円の増額を確保し、支出においては、各事業所経費の節約意識を職員に徹底させ、経費の削減に努めた。
- ・ 新規事業への具体的計画立案  
新規事業特別委員会（5人会）及び運営会議構成員を中心に検討を重ね、就労継続支援B型・生活介護事業（定員20名）の新規事業所を、計画立案した。
- ・ 職員の育成と人材の確保  
職員の確保は達成できておらず、職員育成として、行政及び社会福祉協議会等が開催する研修会に事業所ごとに参加する。障害福祉サービス運営で必置となる初任者相談支援研修及びサービス管理責任者研修に1名が受講し、資格を得た。
- ・ 求められる福祉専門職としての職員研修  
行政及び社会福祉協議会等が開催する研修会に事業所ごとに参加する。法人独自で開催する専門職研修は、未達成
- ・ 運営事業所の検証（就労移行支援事業所等）  
法人内での検証は、未達成、次年度以降に検証
- ・ 災害に対する備えの強化  
法人全体としての取り組みはできておらず、各事業者間で備えに対する準備が、一定していない。次年度以降に継続して、準備の水準を上げる。
- ・ ホームページ等、広報誌を活用した広報活動  
広報誌は2回発行する。ホームページは、タイムリーな情報更新ができておらず、改善が必要
- ・ 中長期計画の中間見直しの年度であったが、具体的な検証ができていない。

## II 各事業所報告

### 1 藤枝第一心愛 多機能型事業所

#### ①事業の種類

就労継続支援 B 型事業所（定員 14 名）

就労移行支援事業所（定員 6 名）

#### ②利用者の状況

平成 27 年 4 月 1 日には、就労継続支援 B 型登録利用者 23 名、就労移行支援登録利用者 5 名の 28 名が在籍している。5 月には、就労移行支援 26 名、就労移行支援 5 名と 31 名の登録利用者が在籍するが、毎日利用する利用者は少なく、利用を平均でみると就労継続支援 B 型の定員 14 名の利用でほぼ一年を過ぎている。就労移行支援登録利用者は、定員 6 名が充足したことはなく、最高で 5 名の登録利用者であり、2 月に 2 名の退所がある。就労移行支援利用者 1 名が、3 カ月のトライアル雇用を経て、一般就労へとつながった。

#### 就労移行支援利用者実績 年間平均利用者数 3.4 人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
開所 日数	21	18	22	22	19	19	21	19	19	19	20	22
登録 者数	5	5	4	4	4	4	4	5	4	4	3	3
延利 用者	80	71	78	79	66	65	74	102	59	61	50	38
平均 利用	3.8	3.9	3.5	3.5	3.4	3.4	3.5	5.3	3.1	3.2	2.5	1.7

※ 該当月に利用実績のない利用者も登録者に含む。

#### 就労継続支援利用者実績 年間平均利用者数 14.2 人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
開所 日数	21	18	22	22	19	19	21	19	19	19	20	22
登録 者数	23	23	25	26	26	25	26	23	23	23	24	23
延利 用者	313	320	314	332	245	269	298	250	265	200	280	344
平均 利用	15	17	14.2	13.2	12.8	14.1	14.1	13.1	13.9	10.5	14	15.6

月別サービス費収入 36,574,966 円

月	就労継続支援 B 型		就労移行支援		合計
	述人数	金額	述人数	金額	金額
4	24	2,504,099 円	5	710,184 円	3,214,283 円
5	23	2,151,829 円	5	620,947 円	2,772,776 円
6	27	2,951,115 円	4	682,191 円	3,633,306 円
7	26	2,959,593 円	4	690,936 円	3,650,529 円
8	25	2,377,251 円	4	577,225 円	2,954,476 円
9	24	2,247,420 円	4	569,488 円	2,816,908 円
10	25	2,550,106 円	4	647,202 円	3,197,308 円
11	22	2,098,121 円	5	893,079 円	2,991,200 円
12	24	2,324,459 円	4	518,008 円	2,842,467 円
1	22	2,232,522 円	4	534,499 円	2,767,021 円
2	23	2,224,134 円	3	440,304 円	2,664,438 円
3	22	2,736,902 円	3	333,352 円	3,070,254 円

⑤具体的なサービス内容

生産活動の機会の提供

ア 事業所での作業活動を通じて、作業技術の習得、就労への心構え、基礎体力の増強等、労働安全衛生の習得を身につける支援を提供した。

イ 生産活動で得た売上より経費を差引いた金額を工賃の配分基準に則って工賃を毎月支給し、他に期末手当 2 回支給した。

その他の活動の提供

ア 社会人として必要な生活習慣が身につくようにあらゆる機会を通じて、声かけ等の支援をした。

イ 健康保持に留意し医療機関と連携し、服薬管理の声かけや健康診断、歯科検診、レントゲン撮影を希望者に実施した。

ウ 心身の健康を保つためにスポーツや朝礼後のウォーキング実施の機会を提供し、市障害者スポーツ大会へ参加した。

エ 個々の状況に応じた個別支援計画を作成し、三者面談の実施と支援計画の実践確認のために定期的な評価と見直しの支援計画を作成した。

就労移行支援の提供

ア 施設外支援を通じて就労意欲を高めた。

イ 障害者雇用のための企業合同面接会への参加やハローワークの求人票やオールしずおかからの求人情報を提供し、希望者には就職実習につなげ、就職への支援をした。

事業所での生産活動

ア 下請事業

- ニシダ株式会社 洗濯ハンガーの制作
- 株式会社 永幸 食品用紙筒の底板はめ
- アイテック株式会社 DVDの解体
- 沖友 商品（もずく）のラベル貼り
- 小澤人形店 人形部材の下ごしらえ
- 前田産科婦人科医院 庭の手入れ、清掃
- 施設外支援 三国商事 故紙回収
- 甘信堂 飴、キャンディの計量包装

イ 受託事業

- 藤枝市保健センターの草取り

ウ 自主事業

- マドレーヌ 惣菜パンの製造販売 もずくの販売

下請事業収入 3,950,156 円

相手先	売上金額
ニシダ株式会社	450,236 円
株式会社 永幸	862,001 円
アイテック株式会社	1,636,799 円
沖友	4,500 円
小澤人形店	55,025 円
サンワ	127,960 円
前田産科婦人科医院	363,100 円
三国商事	207,333 円
藤枝心愛会古紙回収	44,600 円
甘信堂	117,847 円
その他	80,755 円

受託事業収入 100,000 円

相手先	売上金額
藤枝市保健センター	100,000 円

自主事業収入 2,080,663 円

パン	1,410,550 円
マドレーヌ	412,100 円
もずく・他	258,013 円

就労支援事業支出 5,825,529 円

科目	合計	就労継続支援 B 型	就労移行支援
材料費	835,590 円	584,914 円	250,676 円
利用者工賃	4,327,784 円	3,374,102 円	953,682 円
経費	662,155 円	464,021 円	199,349 円

⑥ 屋外行動レクリエーション等

- 4月17日（金）ランチ外食 静岡市すたみな太郎
- 6月24日（金）ゆらく
- 9月 5日（土）心愛会バザー
- 10月31日（土）藤枝市障害者スポーツ大会 体育館
- 11月27日（金）ランチ外食 静岡市すたみな太郎
- 12月23日（水）クリスマス会 藤枝第一心愛
- 毎月25日をカレーの日として昼食提供

⑦ 防災・避難訓練

- 5月13日（水）火災想定での避難訓練
- 6月17日（水）火災想定での避難訓練
- 8月30日（日）地域防災訓練（横内町内会館）
- 10月23日（金）火災想定での避難訓練
- 12月 7日（月）火災想定での避難訓練
- 2月22日（月）AED 講習

⑧職員配置

就労継続支援B型

職種	常勤	非常勤
管理者	1名	-
サービス管理責任者	1（兼）	-
職業指導員	-	3名
生活支援員	1名	-
合計	3名	3名

就労移行支援

職種	常勤	非常勤
管理者	1名	-
サービス管理責任者	1(兼)	-
職業指導員	1名	-
生活支援員	-	1名
就労支援員	1名	
合計	3名	1名

⑧会議

職員会議(毎月)・朝の打合せ

⑨研修

県社協 監事監査研修 4月15日 静岡市 星崎  
 静岡県 改正食品表示法研修会 5月13日 浅原 静岡市  
 静岡県 コミュニケーション技法講座 5月22日 静岡市 筒木、四ノ宮  
 静岡県 精神保健福祉業務基礎研修会 6月26、30日 静岡市 浅原  
 静岡県 相談支援従事者初任者研修 6月30日 7月13日 静岡市 川崎  
 静岡県 障害者就労支援スキル向上研修 6月27、28日 静岡市 川崎  
 静岡県 経理応用講座 7月13日 静岡市 田代  
 静岡県 精神保健福祉業務基礎研修会(2回目) 7月14日 静岡市 浅原  
 静岡県 就労支援事業会計研修 7月17日 静岡市 田代  
 静岡県 障害者雇用チーム支援会議 7月24日 島田市 浅原  
 静岡県 障害者虐待防止・権利擁護研修 8月14、19、25日 川崎  
 静岡県 サービス管理責任者研修 11月6日、12月3、4日 川崎  
 静岡市 新会計基準による決算実務研修 2月16日 田代  
 精神保健福祉士養成校(日本社会事業大学) 通信課程 通年 星崎

## 2 藤枝第二心愛（就労継続支援B型）

### ① 事業の種類

就労継続支援B型（定員20名）

### ② 利用者の状況

平成28年度4月当初は登録者27人であったが長期欠席者が2人いた。3月末は28人である。長期欠席者は1人である。

延べ利用者数は33人で、2人の方がA型事業所の利用している。

28人の内、毎日9時から4時まで利用できる利用者は、7人である。半日利用や週2日から3日の利用の方もいる。期末、男性19人、女性9人。

利用者実績 年間平均利用者数 19.3人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
開所 日数	21	18	22	22	19	19	22	18	19	19	21	22
登録 者数	27	28	28	29	29	29	29	28	28	27	27	28
延利 用者	375	345	437	427	347	362	434	350	368	362	424	440
平均 利用	17.9	19.1	19.9	19.4	18.3	19.1	19.7	19.4	19.4	19.1	20.2	20

月別訓練等給付費収入（サービス費）35,529,251円

月	日数	金額
4	375	2,840,396円
5	345	2,610,944円
6	437	3,287,368円
7	427	3,235,774円
8	347	2,651,270円
9	362	2,766,555円
10	434	3,314,138円
11	350	2,671,104円
12	368	2,807,947円
1	362	2,762,336円
2	424	3,233,161円
3	440	3,348,258円
合計	4,671	35,529,251円

③ 具体的なサービス内容

＜利用者支援の質の向上＞

ア利用者支援において、利用者及び家族の要望に応じた個別利用計画に基づき、個々の目標に意識した支援を行った。

イ計画相談事業所や病院等関係機関と連携し、利用者個々が望む活動を支援した。  
ウ専門的、基礎的知識の習得のために内部研修を行った。また、外部研修に参加した。

＜利用者の工賃アップ＞

ア下請け作業の効率化を常に図るよう支援し、作業量を増やすよう努力した。

イ自主事業については作業に携わる職員を増やした。

＜利用者が安心、安全に活動できるよう支援します。＞

ア利用者の不安等に対し、職員側から働きかけ相談に応じ不安解消に努めました。

イ事業所内の作業備品等の整理整頓に努めた。

＜自主事業の研究＞

アイベントにおいてビーズ製作の体験の提供など新たな方法での販売を考えた。

イ自主製品の種類を増やすよう努めた。

＜新規事業の開拓＞

工賃のアップにつながる新規事業を探すよう努めた。

多くの方が取り組める作業を探すよう努めた。

③事業所での生産活動

ア下請け事業

ニシダ株式会社	洗濯ハンガーの制作
アイテック株式会社	DVD の解体
株式会社ヨシケイ	シート拭き
杉村製作所	エアコン部品のコネクター差し込み
サンワネッツ株式会社	DVD の解体

イ受託事業

藤枝市保健センターの草刈り

古紙運搬 志太紙業

ウ自主事業

ビーズ製品製作販売 玉露の里 市役所ロビー イベント参加

下請事業 (円)

相手先	金額
ニシダ株式会社	970,428円
アイテック株式会社	1,282,112円

株式会社中部ヨシケイ	304,023円
杉村製作所	301,982円
サンワネッツ	152,396円
合計	<b>3,010,941円</b>

下請け事業支出

科目	金額
利用者工賃	<b>3,010,941円</b>

受託事業収入

相手先	金額
藤枝市保健センター	100,000円
藤枝心愛会	59,600円
合計	<b>159,600円</b>

受託事業支出

科目	金額
利用者工賃	<b>112,900円</b>

自主事業収入

内容	金額
ビーズ製品	<b>66,041円</b>

自主事業支出

科目	金額
利用者工賃	<b>66,041円</b>

・就労支援事業収入 総額 **3,236,582円**

④レクリエーション活動等

- 4月30日(木) 茶話会 レクリエーションについての話し合い
- 5月29日(金) 調理実習 カレーライス
- 6月24日(水) 食事会 (Big-boy)
- 7月30日(木) 瀬戸谷温泉 ゆらく
- 8月27日(木) 調理実習 カレーライス
- 9月29日(火) 食事会 (丸亀製麺)
- 10月31日(土) 藤枝市障害者スポーツ大会
- 11月27日(金) 調理実習 トン汁 コロッケ
- 12月22日(火) クリスマス会
- 2月27日(土) 公開セミナー参加
- 3月5日(土) バザー

⑤職員配置

職種	常勤	非常勤
管理者	1名	
サービス管理責任者	1名	
職業指導員	1名	1名
生活支援員	1名	2名
合計	4名	3名

⑥会議・朝の打ち合わせ 職員会議

⑦研修

4月15日	監事監査研修		大石
6月24日	事例検討	内部研修	職員
7月13日	経理応用講座		増田
7月30日	事例検討		職員
8月14日	障害者虐待防止 権利擁護研修		高橋
8月19日	障害者虐待防止 権利擁護研修		高橋
8月22日	リカバリー全国フォーラム2015		大石・増田
8月25日	障害者虐待防止 権利擁護研修		高橋
9月4.5日	わ・施設長研修会		大石
9月30日	WRAPについて		職員
11月10日	障害者差別解消法施行に当たって		宮村
11月18日	福祉施設の為のリスクマネジメント		高橋
12月9日	障害者の差別解消を考えるシンポジウム		大石
12月19日	職員研究集会		増田
1月9日	わ・中部職員研修会		増田・高橋
2月16日	会計研修会		大石
2月23日	藤枝駿府病院地域連携室の取り組み		増田
3月7日	事業所運営力向上のための個別支援研修		増田

### 3 グループホームおかべ

①事業の種類 共同生活援助（定員4名）

藤枝市岡部町三輪 685-1 県営やよい団地 305号 408号

②目的 利用者が、地域社会の中で一般的な日常生活を送れるよう相談及び支援を行うと共に共同生活習慣を身につける支援することを目的とする。

③定員 4名

利用者の状況 精神障害者3名 知的障害者1名

年間平均利用者 4人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

④サービス費収入 4,634,963円

月	述日人数	金額	月	述日人数	金額
4	120	382,024円	10	123	396,555円
5	121	390,749円	11	119	385,066円
6	120	387,974円	12	119	385,056円
7	123	396,668円	1	114	370,638円
8	121	390,749円	2	116	376,454円
9	116	376,362円	3	123	396,668円
半期計	701	2,324,526円	半期計	687	2,310,437円
			合計	1,388	4,634,963円

⑤具体的なサービス内容

自信を持って地域生活が送れるよう、社会生活に必要な知識や社会生活習慣について、助言や支援を行った。

個々人の特性に配慮した個別支援計画を作成し、定期的に見直しと評価を行い、継続して支援を行った。

地域の町内会へ加入し、地域の清掃活動等に参加を促し、地域交流の機会を行った。

防災対策は、セコムへの業務委託を継続して行った。

年度末に、県営住宅内の生活環境改善工事（リニューアル）を受け、住環境の利便性が少し向上した。

⑥職員体制

職種	非常勤
管理者	1名（兼）
サービス管理責任者	1名（兼）
世話人	2名